

試料調製 遊星型ボールミル



窒化珪素セラミックスボールにて、有機、無機材料を微粉化したり、異種材料同士をミル粉碎混合した試料を作成できる。

1. 機器名称 遊星型ボールミル
2. 機器分類 試料調製
3. 担当部署 理工学部 ナノ物質工学科（岡島研究室）
4. 装置担当者 森本 万里子
5. 導入年度 2004年
6. 型式 FRITCH Pulvelizer
7. 仕様・性能 1ミルで約10g試料を粉碎混合(4連)。温度制御困難。
8. 機器の開放状況（該当する区分を選択して下さい。）
 - ・ 有料で開放している。（1,050円／1時間）
 - ・ 共同研究利用の場合は無料
9. 利用上の注意点： 燃焼する材料の混合には、熱解放のため、間歇運転が必要
10. 主な使用事例： 微粒子調製